



りんごぐみ通信 若草ベビールーム

NO.18 令和6年11月21日

造形展もも組・りんご組テーマ 「いっぱいあそんでおおきなあれ！ 秋をたくさんみ～つけた！」

ねらい○戸外で十分に遊ぶ中で秋の自然に触れる
○いろいろな素材に触れ、遊ぶ

造形展

11/22(金)pm4:00~7:00
11/23(土)am9:00~pm1:00



天気の良い日は、毎日のように戸外で遊んでいる子ども達。かけっこをしたり、お気に入りの固定遊具で遊んだりと存分に体を動かしています。

スクーターに挑戦したり、手押し車を押せるようになったり、ウサギにごはんをあげるうちに触れるようになったりと毎日色々な経験を重ねていますよ。

「かわいい」「みて～！」「みつけた」「みせて」「これな～に？」と思いをどんどん言葉にして伝えています。

風が冷たくなってきたこと、花や葉の色が変わること、色づいた葉や木の実が落ちていることに気づいて保育者に知らせる子がいたり、拾い集めて「お家に持って帰る」「ママに見せる」など様々な声が聞かれるようになりました。

日々の遊びの中でいろいろな素材に触れ、親しみ、新聞紙ではダイナミックに遊んだり、ちぎったり、ボールのように丸めて遊んでいます。セロハンテープを切るのが難しい子は保育者に手伝ってもらいながら自分で貼っています。何度も繰り返すうちに、少しずつコツをつかんで自分でテープを切ることができるようになってきましたよ。

自分達がつくった葉っぱのカーテンが風にそよいで動く様子を見て指差したり、笑い合ったり…。集めた葉っぱで「シャワー!!」と言いながら友達と舞い上げたり、思い思いに遊ぶ姿が見られるようになりました。

今年は新聞紙で存分に遊んだ経験や、子ども達が拾い集めた身近な物を使って楽しんだ遊びから生まれた作品を展示します。

